

台風9号で被災した西湘バイパスの復旧状況

【9月15日18時現在】

記者発表資料

西湘バイパスでは、平成19年9月6日から7日にかけての台風9号の影響によって大きな被害が発生し、下記の区間で通行止めとなっています。

通行止め区間：【上り線】西湘バイパス 大磯西IC～西湘二宮IC
【下り線】西湘バイパス 大磯西IC～国府津IC

※【上り線】西湘バイパス 西湘二宮IC～橋ICは9月15日11時に開通しました。

現在、上り車線を用いた対面通行の確保に向け、応急復旧工事を進めています。

9月15日の作業実施内容

※復旧状況写真は別紙資料参照

国土交通省管理区間

- ・道路構造の安全性を確保するため、シートパイル(鋼矢板)を打設しています。
- ・道路を波による影響から守るため、大型土のうを設置しています。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・波浪により浸食された部分の埋め戻し個所の流出防止措置をしています。

9月16日以降の作業予定内容

国土交通省管理区間

- ・シートパイル(鋼矢板)を引き続き打設します。
- ・大型土のうを引き続き設置します。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・埋め戻し個所の流出防止措置を引き続き実施します。

今後、台風や天候不良などの影響がなければ、平成19年9月末までに応急復旧を完了し、上り車線を用いた対面通行での開通を目指します。

通行止めの影響で、国道1号(大磯・二宮地区)では渋滞が発生しています。東京・千葉・横浜方面と静岡方面の間を移動するときは、小田原厚木道路や東名高速道路、国道246号への迂回をお願いします。

なお、当面の間、小田原厚木道路の通行料金は全線無料です。

復旧の見込みなどの情報は、記者発表や道路情報板などで随時提供しており、ホームページ(横浜国道事務所<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>)での情報提供も行っています。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

平成19年9月15日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所
中日本高速道路株式会社 横浜支社

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局横浜国道事務所

計画課 課長 土肥 学

電話 045-311-2981 (内線301)

中日本高速道路株式会社横浜支社

広報・CSチーム

電話 045-475-9207

西湘バイパス 復旧状況写真

国土交通省管理区間



西湘二宮ICから大磯西IC方面を望む
15日11時撮影



シートパイル打設済み区間の状況
15日13時撮影



土のう設置の状況
15日13時撮影

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

中日本高速道路(株)管理区間



上り線応急復旧の完了（西湘二宮IC）
15日10時撮影



西湘二宮IC方面を望む（上り線開通前）
15日11時10分撮影



上り線開通の状況（西湘二宮IC）
15日11時10分撮影

中日本高速道路株式会社横浜支社

台風9号による西湘バイパス通行止めに伴う広域迂回のお願について

西湘バイパスの通行止めの影響により、国道1号（大磯・二宮地区）で渋滞が発生しています。東京・千葉・横浜方面と静岡方面の間での移動については、小田原厚木道路や東名高速道路、国道246号へ迂回していただきますようお願いいたします。なお、迂回路として利用していただけるように、**当面の間、小田原厚木道路の通行料金を全線無料とします。**

